



日本製紙株式会社 岩沼工場

日本製紙は「木とともに未来を拓く」を掲げ、木を最大限に有効活用することで様々なモノづくりを行っています。
岩沼工場では新聞用紙を主軸に、近年は養牛用飼料「元気森森®」も製造しています！

Check!

<https://www.nipponpapergroup.com/>



企業概要	会社名	にっぽんせいしかがしきがいしゃ いわぬまこうじょう 日本製紙株式会社 岩沼工場		仕事の内容	操業オペレーター(原料製造、抄紙、動力など)、 設備メンテナンス(機械の保守・修繕など)、 事務(人事、経理、調達、出荷など)			
	住所	〒989-2492 宮城県岩沼市大昭和1-1		勤務体系	日勤、三交替勤務	転勤	なし	
	代表者	参与工場長 清水 正裕		福利厚生	年休(入社時から20日付与)、資格取得奨励金、 育児・介護休業制度、財形貯蓄制度、従業員持株会等			
	設立	1968年10月	従業員数	291名	職場見学	団体可(個人は不可)	インターンシップ	受入可
	資本金	1,048億7,300万円(会社全体)		採用実績	仙台工業高校、伊具高校、亶理高校など			

- お伝えしたい4つのポイント
- ① 広大な敷地の各種設備**
国道4号線と阿武隈川に接した広大な土地に立地する岩沼工場。大きさはサッカーコート65個分！あらゆる設備が敷地内にあり、それぞれで若手社員が活躍中です。
 - ② 全長100m超！巨大な製紙マシン**
新聞用紙をつくるマシンは3機あります。1機あたり、長さ約110m、幅13m、高さ16mととても巨大です！若いうちからダイナミックな機械の運転や保守を任せられます！
 - ③ 工場内に電車が走っている！？**
完成した製品は全国へと出荷されます。工場内には宮城県内でも珍しい専用鉄道が走っており、岩沼駅へ行き全国へ運ばれる他、トラックやフェリーでも運ばれます。
 - ④ 地域と共に歩む！地域貢献活動**
地域とのつながりを大切にしており、竹駒神輿への参加や夏祭りの開催などを行っています。これらを通じて地域との交流を深め、地域に貢献できるよう努めています。



新人へのサポート

センパイ社員から

私は動力部門で働いています。動力設備を管理、運転する仕事をしており、やりがいのあるお仕事です。皆さんも日本製紙と一緒に仕事してみませんか？

新入社員研修は基礎からみっちり実施

新入社員研修は約1か月半にわたり実施され、配属職場に関わらず、ロープの結び方などの基礎技術を習得し、場内各部署での座学や見学を通じて工場全体の業務を学びます。この研修で得られる知識や経験は、配属後にも大いに役立ち、実務に即したスキルを身につけることができます。さらに、講師からの手厚い教育は、工場の自慢の一つで、丁寧な指導を通じて新入社員をサポートしています！

- Q 職場の雰囲気は如何ですか？**
幅広い年齢層の男女が働いており、多様な価値観や考え方をを持った諸先輩方との楽しいコミュニケーションが活発です。
- Q 仕事を覚えるのに大変なとき、どうやって乗り越えましたか？**
諸先輩方に質問し、分かりやすく教えていただいています。
- Q 働き始めて成長したと思うところはどこですか？**
幅広い年齢層の人とコミュニケーションを取ることによって、知識や考え方の幅が広がりました！

☆ある一日のスケジュール☆

